

平成28年度

社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

社会福祉法の改正に伴い、長浜市社会福祉協議会を取り巻く情勢も大きく動いており、組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の確保などこれまで以上に求められることになりました。本会におきましても、定款の改正や関係する諸規程の整備を進めてまいりました。

今年度は、地域福祉活動計画の推進期間の3年目として、計画の理念である「地域の絆でともに育み支えあい 安心して暮らせるまち 長浜」の実現を目指し、引き続き地域福祉の推進に取り組んでまいりました。

市内15地域の地区社会福祉協議会（福祉の会）と連携し、地域の実情に応じた地域単位の計画推進の取り組みをはじめ、住民主体の生活支援ボランティア組織等の設立・活動支援の実施など、地域包括ケアシステムの実現のため、福祉懇談会を全地区で開催し、住民の主体的な福祉活動の推進に向けた活動を展開してきました。

また、冒険遊び場の開催や子ども食堂の支援などをおして地域で子どもを育む環境づくりや、介護者支援、ひきこもり支援、しょうがい当事者等の交流活動などテーマ型の取り組みを進め、市内の実情に応じた福祉課題に対応すべく活動を展開しました。しょうがいに関する身近な総合相談窓口として、木之本福祉ステーションを拠点にしょうがい者相談支援事業所「ふらっと」を開設し、しょうがい福祉に関するさまざまな課題や困りごとについて、本人やご家族、関係者からの相談に応じ、情報提供や助言、サービス利用計画の作成、その他必要な支援を行いました。

在宅介護事業に関しては、介護予防・日常生活支援総合事業のスタートに伴い、本会においても活動支援型通所サービス事業を新たに開設しました。

特別養護老人ホームに関しては、昨年度から計画を進めていました施設の大規模改修工事を実施しました。空調と給湯設備の改修およびナースコール、特殊浴槽等、老朽備品設備の更新を行うことにより、利用者が快適に過ごせる居住環境を整えることができました。

公益事業に関しては、引き続き介護職員初任者研修を実施し人材の育成・確保に努めました。また、市の委託により市内3か所で地域包括支援センターを開設し、地域の高齢者支援総合相談窓口・虐待ケースへの対応、介護予防ケアマネジメント業務等の推進機関として体制の整備及び運営の推進を図るとともに、地域における住民主体の福祉活動の把握とネットワークの構築に向けた連携・協働体制の構築を進めました。

以下、平成28年度の具体的事業等についてご報告いたします。

# 1. 地域福祉の推進

◇平成26年度からの5か年を推進期間として進行管理を行う地域福祉活動計画の推進3か年目となりました。平成28年度においては、平成27年度の進捗の結果を基盤として、さらに地域住民・関係機関等との連携・協働体制の構築を進めるとともに、それぞれの地域実情に応じた住民の主体的な福祉活動の指針・基盤となる地区別地域福祉活動計画の推進を、地区社協・福祉の会を中心に取組んでいただくことができました。

◇地域住民・関係機関・介護事業所等の連携・協働体制を構築し、さらなる地域福祉の推進を図る仕組みづくりに取り組む生活支援コーディネーターを配置しました。懇談会や交流会などをとおして地域の連携・協働体制の構築に努めたほか、支え合い活動の拡充に向けた活動や検討を行いました。

◇「学びあい、支えあう」をキーワードにボランティア活動者（団体）の育成・支援活動を展開し、地域住民の主体的な福祉活動の推進と地域の中でのつながりを活かしたボランティア活動の推進に取り組みました。

◇しょうがい福祉分野では、しょうがい福祉サービスを利用する当事者の方々に対し適切な利用を支援するための計画相談支援事業所の開設等、本会の目指すセーフティーネット機能の拡充に向けた準備・取組みを推進しました。

## (1) 地域福祉活動支援

### 【地域福祉活動計画の推進】

事業費実績額 565,811円（事業人件費除く）

地域福祉活動計画の進捗管理を行うため、地域住民、福祉関係機関、行政等との連携により長浜市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、地域福祉活動計画に基づく地域福祉事業の推進を図りました。また、地域住民や関係団体、社協、介護事業所、行政等が連携・協働し、各地区の地域福祉推進に向けた支援と取組みの方向性を話し合う場として福祉懇談会（地域ケア会議）を開催し、市内全地区において地域実情に応じた地域福祉を推進するための地区別地域福祉活動計画が策定されました。

- 福祉懇談会（地域ケア会議）の開催 32回
- 地区別地域福祉活動計画の推進支援 15地区
- 長浜市地域福祉活動計画推進委員会の開催 2回

#### ■長浜市地域福祉活動計画推進委員会

開催日	内 容
H28. 6. 24(金)	平成27年度地域福祉活動計画進捗状況報告および協議 地区別地域福祉活動計画の推進状況の報告 計画推進に関わる新たな取組みについて
H29. 2. 8(水)	平成28年度地域福祉活動計画進捗状況中間報告および協議 地区別地域福祉活動計画の推進状況の報告

■長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザーとの協議

開催日	内容
H28. 4. 8 (金)	第5回地域福祉活動計画推進委員会について
H28. 6. 10 (金)	第5回地域福祉活動計画推進委員会について 地区地域福祉活動計画の推進状況について
H29. 2. 1 (水)	第6回地域福祉活動計画推進委員会について
H29. 2. 17 (金)	地域福祉活動推進と地域福祉コーディネーターについて
H29. 3. 24 (金)	第6回地域福祉活動計画推進委員会の振り返りについて 地域福祉活動化計画の推進に関わる他市の取り組みについて

【地区社協支援事業】 事業費実績額 8,107,796円 (事業人件費除く)

地域の実情に応じた福祉活動を推進する基幹的福祉団体である地区社協との連携のもと各地域の福祉活動・交流活動を進めることを目的として地区社協への支援を実施しました。

○地区社協数 15地区

○地区社協活動推進事業補助金 定額200,000円×15地区 会費割30,900世帯×150円

○会議・研修会の実施

■H28. 6. 10(金) 地区社協代表者会 (地区地域福祉活動計画の推進について)

■H28. 11. 9(水) 地区社協代表者研修会

住民主体の支え合い活動先進事例視察 (東近江市、近江八幡市)

■H29. 1. 21(土) 地区社協役職員研修

第11回全国校区・小地域福祉活動サミット in おかざき・西三河

■H29. 3. 13(月) 地区社協代表者会 (各地区の福祉懇談会について)

【福祉委員支援事業】 事業費実績額 111,102円 (事業人件費除く)

地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員を支援し、地域実情に応じたきめ細やかな小地域福祉活動がそれぞれの地域で実践されることを目的として支援を行いました。

また、地域福祉サポーター(福祉委員)養成講座を開催し、新たな地域福祉の担い手の養成に努めました。

○地域福祉サポーター養成講座

開催回数：3回 参加者数：延べ72名

第1回 ■開催日 平成28年11月7日(月)

■テーマ 「高齢者への理解を深める」

■講師 村田 才司さん(おうみ後見ネット)

第2回 ■開催日 平成28年11月18日(金)

■テーマ 「コミュニケーションについて」

■講師 吉弘 淳一さん(福井県立大学)

第3回 ■開催日 平成28年12月1日(木)

■テーマ 「あした誰かを誘いたくなるサロン活動」

■講師 田川 雅規さん(あそびの工房 もくもく屋)

○福祉委員研修会の開催・支援

開催回数：7回（南郷里地区、神照地区、西黒田地区、湖北地区、木之本地区、余呉地区）  
参加者数：435名

○福祉委員活動や支援に関わる出前講座

開催回数：1回（自治会1） 参加者数：11名

**【地域見守り活動推進事業（避難支援・見守り支えあい事業）】**

事業費実績額 325,753円（事業人件費除く）

日ごろの支えあいの積み重ねによる、いざという時の迅速な対応や、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の支えあいを基本とした見守りや声かけをはじめとするふれあい活動に加え、自治会等の災害時要援護者支援対策「地域支え合いづくり促進事業」と連携を図った、防災・減災活動、避難支援体制整備（防災福祉マップ作製など）を推進しました。

○取り組み支援自治会数

16自治会（一の宮自治会、三ツ矢新道（北組）自治会、神前上自治会、京自治会、平方自治会、南郷里地区、神照地区、神田地区、新三田自治会、川道自治会、尾上自治会、井口自治会、西山自治会、千田自治会、今市自治会、山門自治会）

○相談支援、啓発活動・研修会等の開催

実施回数：62回（自治会32、団体4、地区26）

参加者数：延べ1,592名

○見守り活動啓発資料の配布

取り組み自治会：延べ158自治会（今年度取り組み自治会：17自治会）

**【災害支援活動ネットワーク事業】**

事業費実績額 5,177円（事業人件費除く）

地域内のさまざまな組織や団体、福祉施設、企業等との協働し、防災・減災活動をテーマとした研修会を開催することで、参加団体を中心として災害時だけでなく日ごろからの地域福祉活動や見守り活動への関心が高まりました。

地域団体間の連携・協働体制のネットワーク化を継続して支援することで、地域の福祉課題やニーズに対応した、地域ぐるみの福祉活動を推進する基盤づくりを行いました。

○研修会

第1回 ■開催日 平成28年9月5日（月）

■テーマ 「災害の現場から～熊本地震災害派遣活動体験～」

■講師 長浜市社会福祉協議会職員

■参加者数 7団体15名

第2回 ■開催日 平成28年10月26日（水）

■テーマ 「彦根地方气象台研修～見てみよう！天気予報の裏側～」

■講師 彦根地方气象台職員

■参加者数 6団体13名

第3回 ■開催日 平成29年3月15日（水）

■テーマ 「今考える、“災害に強いまち 虎姫”とは…？」

■講師 湖北地域消防本部長浜消防署東浅井分署職員

■参加者数 9団体13名

**【ふれあい電話事業】**

事業費実績額 465,540 円（事業人件費除く）

登録されたひとり暮らし高齢者等の方々に対し、ボランティアの協力のもと電話による友愛活動を実施しました。民生委員児童委員や各福祉関係機関との連携のもと安否確認・生活相談を行うことで、社会的孤立感の解消や日常生活上の課題解決に向けた取り組みを行いました。

また、協力ボランティアを対象とした研修会と交流会を開催し、相談の質の向上に努めるとともに、ボランティア同士のつながりづくりに取り組みました。

- 実施内容 安否確認や福祉ニーズの把握（悩み、不安、健康状態、福祉サービス等）  
につながる電話による友愛活動
- 実施日時 毎週水・木曜日 午前10時～午前11時50分 計96日間
- 通話者 ボランティア団体、民生委員・児童委員協議会 計16団体
- 対象者 95名（H29.3.31現在）
- 通話件数 延べ1,954件
- 別途対応 利用者からの相談に対し、専門相談または関係機関への連絡  
延べ33件
- 研修会
  - 開催日：平成28年9月23日（金）
  - 講演：「心に寄り添うコミュニケーション」
    - ・人の心について考える
    - ・話を聴く事の効用と、相手が喜ぶ話の聴き方を具体的に学ぶ
  - 講師：オフィスSRC主宰コミュニケーションサポーター横山由紀子氏
- 開催日：平成28年12月16日（金）
- 内容：スタンプを使った年賀状作りと交流会
- 年賀状作り講師：小林孝子さん（絵手紙講師）

**【ふれあいサロン支援事業】**

事業費実績額 2,888,854 円（事業人件費除く）

地域のボランティアが主体となり、高齢者やしょうがい者など地域での交流機会が希薄になりがちな要援護者等を中心として、地域住民がともにふれあえるサロン活動の支援を行いました。地域で暮らす人々が気軽に集まれるサロンが開催できるよう、年度当初にはゲーム等の紹介を行いながら交流を深めました。また男性がサロンに参加しやすい居場所づくりを進めるために、コミュニケーション麻雀の普及を進めました。認知症になっても、地域の方と交流を図り、サロンに参加できるよう、サロンスタッフに対して認知症の研修会を行い住民の地域福祉に対する意識の向上に努めました。

- 助成団体数 191 団体  
(実施期間1年～3年：30,000円 4年以降：10,000円)
- 新規取り組み団体数 16 団体
- 開催回数 延べ2,910回
- 第1回 サロン交流・研修会の開催 10:00～11:30

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
H28.4.4(月)	木之本福祉ステーション	サロンで使えるレクリエーションの紹介と交流会	62名
H28.4.6(水)	湖北福祉ステーション	〃	41名
H28.4.8(金)	市民交流センター	〃	53名

○第2回 サロン交流・研修会の開催 13:30～15:30

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
H29. 3. 1(水)	湖北福祉ステーション	サロンで使えるレクリエーション講座 認知症について・おやつを作ろう	57名
H29. 3. 6(月)	木之本福祉ステーション	〃	54名
H29. 3. 8(水)	神照公民館	〃	64名

○コミュニケーション麻雀・数合わせ大会開催 13:00～16:00

開催日	開催場所	主な内容等	参加サロン数	参加組数	参加者数
H29. 3. 23(木)	湖北福祉 ステーション	コミュニケー ション麻雀	10組	12組	25名
		数合わせ	11組	15組	37名

**【広報紙の発行】**

事業費実績額 2,382,263円(事業人件費除く)

地域の福祉活動や本会の取り組み、福祉関係の情報を提供する広報誌、ボランティア活動者・サロン運営者向けの情報誌を発行することで、福祉に対する意識向上、地域福祉活動への参加促進、そして活動者、当事者の交流のきっかけづくりを行いました。また、併せて本会活動に対する理解と協力を推進しました。

ホームページ、Facebook ページを運営し、より身近に手軽に情報を受信していただけるよう記事の更新に取り組みました。

○広報紙の発行

■社協ながはま

発行回数：年4回(5月・7月・10月・2月号)

発行部数：42,000部

■ボランティア情報誌「えくすてんど」

発行回数：毎月1回

配布方法：自治会回覧(各公民館配布)

発行部数：52,000部(延べ)

※5月・7月・10月・2月号は社協ながはまに掲載

■ボランティアセンターだより「ランティーンちゃん はーい」

発行回数：年2回(4月・2月号)

発行部数：945部

■サロン情報紙

発行回数：4回(5月・8月・11月・2月)

発行部数：2,820部

○ホームページの運営(アドレス<http://www.nagahama-shakyo.or.jp/>)

○facebook ページの運営

○広報紙「社協ながはま」広告企業の募集

**【福祉活動団体の支援】**

事業費実績額 1,315,000円（事業人件費除く）

市内で活動する福祉団体に対して福祉事業費の助成を行い、福祉団体の育成・活動の促進に努めました。

○助成団体 8団体

○支援事業数 13事業

- |                                 |                            |
|---------------------------------|----------------------------|
| ■長浜市民生委員・児童委員協議会                | 市民児協運営事業                   |
| ■長浜市手をつなぐ育成会                    | 知的しょうがい児者交流事業（3事業）         |
| ■長浜市老人クラブ連合会                    | スポーツ大会 6, 地域友愛事業           |
| ■長浜市母子福祉のぞみ会                    | 母と子のふれあい広場                 |
| ■小中学校教育研究会特別支援教育部会              | 特別支援学級合同学習発表会              |
| ■滋賀県私立保育園連盟湖北ブロック               | 滋賀県私立保育園絵画展（湖北ブロック）        |
| ■長浜市視覚障害者協会                     | 家庭生活訓練、ボーリング体験<br>グラウンドゴルフ |
| ■第51回滋賀県知的障がい者<br>教育福祉振興大会実行委員会 | 第51回滋賀県知的障がい者教育福祉振興<br>大会  |

**【歳末たすけあい運動】**

事業費実績額 4,668,533円（事業人件費除く）

共同募金運動の一環として地域住民や民生委員児童委員、福祉関係機関・団体等の協力のもと新たな年を迎える時期に、誰もが地域で安心して暮らし、地域のたすけあいやささえあいの活動を広げることを目的として地域福祉事業の推進に努めました。

事業名	支援対象者・団体数・参加者数など
緊急食料給付事業	生活困窮者向け食料品の購入および給付
特別支援学級等学用品助成事業	特別支援学級生徒等 236名
要保護世帯図書カード支援事業	要保護世帯児童生徒 65名
一人暮らし高齢者等歳末掃除支援事業	80歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 202件
歳末おせち料理配食事業	80歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 1,042件
歳末行事支援事業	市内の福祉施設・福祉団体 29団体
福祉対象者交流会（サンタクロース慰問事業）	長浜市内小児病棟入院患者 約46名

**【しょうがい者等交流事業】**

事業費実績額 748,713円（事業人件費除く）

○しょうがい者等交流事業（療育レクリエーション） ※長浜市手をつなぐ育成会と共催

しょうがい者とその家族および福祉関係者やボランティアが行事をとおして交流を深めることで、しょうがい児者世帯の日常生活の充実と地域で孤立することを予防し、日ごろから相談できる関係の構築を図ることを目的に実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
H28.7.30(日)	湖北福祉ステーション	ステージイベント、模擬店、カラオケ等	130名

○しょうがい者等交流事業（しょうがい者余暇支援事業 ～料理サロン～）

しょうがい者の余暇充実と、将来の生活に備え簡単な料理を学ぶ「料理サロン（生活訓練）」をとおして日常生活の充実を図り、地域ボランティアと関わることで地域との結びつきを深めることを目的に開催しました。

- 開催日時 毎月第3土曜日 午前9時30分～午後1時30分
- 登録者数 24名（H29.3.31現在）

開催場所	開催回数	延べ参加者数	延べボランティア数
木之本福祉ステーション	11回	147名	30名

○しょうがい者等交流事業（しょうがい児者保護者交流事業）

長浜養護学校および市内小中学校特別支援学級、療育支援センターに通学（級）するしょうがい児童・生徒の保護者等を対象に、しょうがいについての理解を深め、気軽に相談し交流できる仲間（ネットワーク）づくりを目的に研修会“ほのぼのかけはし～みんなひとりじゃないんだよ～”を開催しました。

また夏休み余暇支援として“サマーハウス”を開催し、子どもたちにはいろいろな体験の場を、保護者の方には交流の場を提供しました。

■ほのぼのかけはし

開催日	内容	講師	参加者数
H28. 7. 8(金)	映画鑑賞・意見交換会 「くちづけ～神さま、もう少しだけ一緒にいさせて～」	○佐藤 明子さん ○中野 弘美さん	11名
H28. 10. 7(金)	講演会 「みんな、ふつうの暮らし」	○榎 紀久代さん (LLP ユニバーサルデザイン企画) ○佐藤 明子さん ○中野 弘美さん	8名
H28. 10. 24(月)	学校・職場を見学 (長浜北星高等養護学校、ワークセンター絆)	○佐藤 明子さん ○中野 弘美さん	15名
H28. 11. 28(月)	卒業後の進路について考える	○佐藤 明子さん ○中野 弘美さん	12名
H29. 2. 17(金)	保護者の情報交換会	○佐藤 明子さん ○中野 弘美さん	10名

※開催場所：高月福祉ステーション

■サマーハウス(夏休み余暇支援)

開催日	開催場所	内容	参加者数	ボランティア数
H28. 7. 23(土)	木之本福祉ステーション	バーベキュー、レクリエーション 映画会	47名	11名
H28. 7. 28(木)	六角館	お弁当つめ、レクリエーション 人形劇	28名	15名
H28. 8. 2(火)	浅井福祉センター	オープンサンドを作ろう レクリエーション お買い物に行こう	48名	10名
H28. 8. 8(月)	高月福祉ステーション	ピザをつくろう レクリエーション、演劇体験	43名	15名
H28. 8. 18(木)	高月福祉ステーション	カレーライスを作ろう レクリエーション、太鼓演奏 保護者茶話会	41名	16名

○しょうがい者等交流事業（元気クラブ）

一般就労する知的しょうがい者の余暇活動支援および仲間づくりを目的とした交流事業を湖北地域しょうがい者支援センター「ほっとステーション」との共催で開催しました。

■開催内容および参加者数等

内 容	開催回数	延べ参加者数
事務会議	6回	140名
外出・社会見学 (日帰り旅行、カラオケ、紅葉狩り、新年会、初詣等)	10回	240名
スポーツ (ボーリング、グランドゴルフ)	3回	48名
調理実習	3回	53名

※湖北地域しょうがい者支援センター共催

**【在宅介護者のつどい事業】 事業費実績額 515,062円 (事業人件費除く)**

在宅で介護している方を対象に、日ごろの悩み相談や情報交換ができる仲間づくりの交流会、介護の技術や知識の学習会、介護者が日常的に抱える不安やストレス緩和のリフレッシュの機会などを設け、制度の適切な利用や介護者の孤立防止を図り、在宅介護の充実に努めました。

開催日	開催場所等	内容	参加者数
H28. 4. 27(水)	北部福祉ステーション	交流会&茶話会	16名
H28. 5. 26(木)	北近江リゾート	ランチバイキング交流会	16名
H28. 6. 28(火)	池原そば道場・全長寺	池原そば道場そば打ち体験と交流会・あじさいの全長寺境内散策と拝観	18名
H28. 7. 27(火)	高月福祉ステーション	笑いヨガ&茶話会	12名
H28. 8. 30(火)	カラオケ J 2 湖岸店	カラオケで歌ってリフレッシュ!	7名
H28. 9. 28(火)	ビバシティ彦根	映画鑑賞会&ランチ交流会	18名
H28. 10. 27(木)	伊吹山ドライブウェイ	バスでお出かけ紅葉の伊吹山ドライブウェイ	27名
H28. 11. 25(金)	鶏足寺、己高庵、世代閣 己高庵	鶏足寺の紅葉散策と己高閣・世代閣拝観&己高庵で昼食交流会	20名
H28. 12. 6(金)	長浜市社会福祉センター	クリスマスリース作り&カフェ交流会	9名
H29. 1. 24(火)	びわ福祉ステーション	栄養改善出前講座&にぎり寿司食べ放題	中止 (雪)
H29. 2. 28(火)	レストランおりひめ	笑ってリフレッシュ落語会&昼食交流会	25名
H29. 3. 16 (木)	湖北福祉ステーション	勉強会&昼食交流会	19名

**【ふれあい備品助成事業】**

事業費実績額 579,300円（事業人件費除く）

自治会に対して、地域福祉活動や交流事業等に必要な備品の整備を支援することで、地域活動・住民活動の活性化、住民相互の交流促進に努めました。

○助成内容 福祉活動・世代間交流に必要な備品購入助成  
1自治会 50,000円以内 購入費総額の2/3以内

○助成団体数 13自治会  
(液晶テレビ、車イス、和座敷チェア、ノート型パソコン等の購入助成)

**【ふれあい用具貸出事業】**

事業費実績額 243,746円（事業人件費除く）

自治会など地域福祉活動を推進する団体等が行う地域行事に対して、必要な用具を貸出し、地域交流の増進に努めました。

○ふれあい用具貸出実績

用具名	貸出件数	用具名	貸出件数
ポップコーン機	94件	綿菓子機	103件
鉄板	52件	かき氷機	77件
たこ焼き機	14件	串焼き機	13件
網焼き機	1件	クレープ焼き機	1件
サンタクロース衣装	1件	着ぐるみ	45件
プロジェクター	104件	スクリーン	73件
テント	69件	布絵本	5件
車いす(学習用等)	48件	カラオケセット	5件
ビンゴゲーム機	46件	その他	32件
マイク・アンプ	36件	輪投げ	111件
鍋等調理器具	12件	レクリエーション用各種ゲーム	536件
コミュニケーション麻雀	90件	合計	1,568件

**【福祉用具・介護用車両貸出事業】**

事業費実績額 574,306円（事業人件費除く）

在宅の高齢者やしょうがい者へ車いすを貸出し、在宅での生活を支援しました。

また、外出支援として在宅で生活する高齢者や、しょうがい者の社会参加の促進と家族の絆を深めるため、介護車両の貸出しを行いました。

○福祉用具(車いす)の貸出回数 302回

○車いす移送用車両の貸出回数 305回

**【第7回社会福祉大会】**

事業費実績額 507,987円（事業人件費除く）

地域福祉に対する理解と関心を高めるため、福祉講演会を開催するとともに、あったかハート標語・福祉ポスターの表彰および発表、ボランティア活動の発表、各種福祉関係の展示等を行いました。

また、社会福祉の推進・向上に多大な貢献をされた個人ならびに団体を表彰し、その功績を称えるとともに、多額の浄財を寄付していただいた個人・団体に対して感謝状を贈り、社会福祉の啓発を図りました。

○開催日時 平成28年11月23日(水) 9:00~12:00

○開催場所 長浜市立浅井文化ホール(内保町)

○参加者数 438名

## ○内 容

### ■社会福祉功績者表彰式

◇会長表彰 【個人】： 97名 【団体】：3団体

◇感謝状 ○善意銀行の部

【個人】： 6名 【団体】：8団体

### ■福祉標語表彰式

◇小学4年生の部 4名

◇小学5年生の部 4名

◇小学6年生の部 3名

### ■福祉ポスター表彰式

◇小学5年生の部 3名

◇小学6年生の部 3名

### ■シンポジウム

「地域づくりはしあわせづくり」

～住民発！長浜流の地域づくり～

コーディネーター 山下 憲昭氏

(大谷大学文学部教授、長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザー)

活動紹介

三段崎 静子 氏 (元気がいい)

布施 直亮 氏 (高月にぎやかし隊)

赤井 和代 氏 (ふうせんの会)

### ■その他

◇しょうがい者作業所・長浜養護学校等物品販売

◇被災地復興支援バザー (だご汁・物産販売・ワンコインカフェ)

◇あったかハート標語・福祉ポスターの展示

◇「認知症・介護・成年後見」等の個別相談ブース

◇赤い羽根共同募金啓発活動

## 【中山間地支援事業】

事業費実績額 305,137円 (事業人件費除く)

人口減少や少子高齢化の影響が地域住民の生活や福祉活動に顕著に表れる中山間地域で、住民相互のたすけあい、支えあい活動や住民の憩いのための居場所づくり、生きがいを持って日々の生活を送り健康で健やかな暮らしを応援するための支援活動を行いました。

### ○地域カフェ (コミュニティカフェ)

開設日時：毎週木曜日 10:00～15:00 (第5木曜、祝日、年末年始を除く)

開設場所：余呉高齢者福祉センター

開設日数：45日

利用者数：延べ1,101人

### ○生きがいづくり教室

開催日時：基本第1・3木曜日 9:00～12:00 (第5木曜、祝日、年末年始を除く)

開催場所：余呉高齢者福祉センター

開催教室：健康づくり教室、料理教室、小物作り教室 等

開催日数：30日

参加者数：延べ154人

**【ワークキャンプ支援事業】**

事業費実績額 464,580 円 (事業人件費除く)

限界集落での地域課題緩和を目的として、若年層ボランティア (大学生)、一般ボランティアによる地域活動の参加を企画し、地域課題に対する認識と地域住民と参加者との交流を深めました。

実施期間	実施地区	支援内容	延べ参加者数
H28.9.5 (月) ~ H28.9.8 (木)	余呉町 摺墨・中河内・菅並地区	側溝の土砂あげ、水路の 土砂あげ	56 名
H28.9.7 (水)	余呉町摺墨	交流会	20 名
H29.2.6 (月) ~ H29.2.9 (木)	余呉町 摺墨・中河内・菅並地区	除雪作業、側溝の土砂あ げ	67 名
H29.2.9 (木)	余呉町菅並	交流会	18 名

**【福祉出前講座】**

市民団体等が主催する集会等に職員を派遣して講座等をおこない市民との協働による地域福祉活動の推進を図りました。

○福祉出前講座の開催 (職員の派遣)

派遣件数 : 95 件 (地域福祉課 67 件、介護事業課 28 件)

受講者数 : 3,541 人

内容	件数	内容	件数
防災ゲーム「クロスロード」	2 件	ここが知りたい「介護保険制度」	3 件
見守り活動のススメ	4 件	お口の健康、元気でいきいき生活!	1 件
非常食体験「いざメシ作り」	6 件	レクリエーションで日常の楽しみを	1 件
回想法講座	12 件	介護予防講座～健康は足もとから～	13 件
高齢者疑似体験	2 件	介護予防講座～脳活のすすめ	10 件
ボランティア入門	6 件	地域でサロンをしよう!	6 件
車いす体験	1 件		
災害ボランティアセンター	7 件	リクエスト講座	21 件

**【冒険遊び場づくり活動支援事業】**

事業費実績額 238,193 円 (事業人件費除く)

子どもの外遊びを通じた居場所づくりとして取り組まれる冒険遊び場の推進のために、子どもの遊びを見守り、活動を支えるプレーワーカーの養成講座を開催し活動の担い手育成を図りました。

○1 日冒険遊び場体験の実施

開催日 : 平成 29 年 3 月 26 日 (日)

開催場所 : ふくらの森

○新規開設

1 ヶ所

○プレーワーカー養成講座の講座の開催

	開催日	開催内容	参加者
第 1 回	平成 28 年 8 月 28 日 (土)	バーベキュー教室	16 名
第 2 回	平成 28 年 10 月 29 日 (土)	外遊び教室	14 名
第 3 回	平成 28 年 11 月 26 日 (土)	日曜大工体験	21 名

○つながる子育て～森のようちえん講演会～の開催

開催日：平成29年2月18日（土）

開催場所：湖北福祉ステーション

講師：せた♪森のようちえん 西澤彩木 氏

参加者数：16名

**【子育て支援事業】（おもちゃ図書館） 事業費実績額 96,079円（事業人件費除く）**

未就園の幼児と保護者を対象に、さまざまなおもちゃでの遊びや簡単な工作をとおして、子どもの豊かな発想と発育を支援しました。また、親子のふれあいや保護者同士、地域のボランティアとの交流を促進し、子育て環境の充実を目的に実施しました。

虎姫会場では虎姫福祉の会「は～とらんど」との共催事業を継続して展開し、木之本会場では地域ボランティアや活動グループ協力のもと、地域ぐるみでの子育て支援を推進しました。

長浜市子育て支援センターとの共催企画も実施し（各会場2回づつ）、広く事業の周知を行いました。

○虎姫会場 毎月第2・3水曜日 午前9時30分～11時30分

○木之本会場 毎週火曜日 午前9時30分～11時30分

開催場所	開催回数	延べ参加者数（親子）	延べボランティア活動者数
虎姫会場	24回	562名	51名
木之本会場	50回	163名	57名

**【日常生活支えあい促進事業】 事業費実績額 663,574円（事業人件費除く）**

高齢化の進行、核家族化やライフスタイルの多様化、中山間地の過疎化など、地域に住む高齢者やしょうがい者、子育て世代など、日常生活を送るうえで様々な生活課題や日常生活の不便さを感じる方に対し、地域住民が主体的に地域の様々な生活課題の解決に向けて取り組めること目指して、地域支援組織（生活支援ボランティア組織等）の設立・活動支援を行いました。また、新規活動者養成のため、生活支援サポーター養成講座を開催し、生活支援という視点で地域を見つめなおし、活動へつなげる機会としました。

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等活動支援

■支援団体：かんだサポート会（神田地区）、元気かい（余呉地区）

■支援内容：活動従事者研修会の開催、活動費の助成、活動用具の貸与、送迎車両の貸出、活動周知支援、活動保険加入支援等

■活動実績：●かんだサポート会

買い物支援 24回、清掃活動 24回、剪定作業 4回、除草作業 4回

●元気かい

除草作業 14回、買い物支援9回、除雪作業 6回、畑作業 5回

院内介助 5回、清掃作業 3回、薬もらい 1回、家事支援 1回

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等設立支援

■支援団体：きんたろうサポート会（西黒田地区）

■支援内容：事業説明および活動検討会議への参加等

○新規活動者の養成

■生活支援サポーター養成講座（全4回）の開催

参加者 延べ188名

**【地域除雪支援事業】**

事業費実績額 2,212 円（事業人件費除く）

高齢者世帯およびしょうがい世帯等の要援護者世帯等の除雪活動に対して、活動保険の加入および除雪支援用の小型除雪機の貸出を実施することで要援護者宅の除排雪活動を支援し、地域の見守り支えあいの活動による雪対策の推進を図り要援護者の冬期生活環境向上を推進しました。

■取り組み自治会数：65自治会

■要援護者登録世帯数：1,157世帯（活動支援世帯数：延べ400世帯）

■除雪支援活動登録者数：1,212名（活動者数：延べ336名）

**【長浜市福祉バス事業】**

事業費実績額 7,353,321 円（事業人件費除く）

市内で活動する高齢者、心身しょうがい者（児）、母子家庭、地区社協、ボランティア団体等の福祉団体の様々な福祉事業（大会参加、研修事業、交流事業、ボランティア活動等）の実施や参加を支援するため、長浜市福祉バスを運行し、福祉団体活動の活性化、当事者団体による要援護者等の社会参加と交流を推進しました。

■貸出件数：81件（大型バス40件、マイクロバス38件、リフト付きバス3件）

■利用者数：延べ2,158名

**【ひきこもり者等居場所づくり事業】**

事業費実績額 101,488 円（事業人件費除く）

不登校者やひきこもり者等が他者と交流するための支援として、親の会や保健所等各関係機関と連携し、当事者の居場所づくりに取り組みました。また、家族同士の交流の場を設けることで、地域での孤立感の軽減とつながりづくりを推進しました。今年度はランチ交流会や買い物等、ひきこもり当事者の外出支援も行いました。

“ひきこもり”に対する理解と地域でのあたたかい支援の輪を広げる目的で、地域住民の方も参加いただける研修会も実施しています。

○「えんかふえ～ひきこもりの若者 不登校のこどもの居場所～」の開催

■開催日時：毎月第1、第3木曜日 13：30～16：30

■延べ参加人数：当事者 48名 保護者 60名

○研修会・家族交流会の開催

■開催日：8月7日（日）13：30～16：00

■内容：第1部 ひきこもりがちな方と歩む研修会

講演 「不登校とわたし」～学校の外の世界～

講師 末富 晶さん

第2部 家族交流会

■参加人数：当事者 1名 保護者 6名 地域住民 8名

○当事者・家族支援

県内で開催された研修会、交流会への参加支援

■延べ支援人数：5名

## (2) 生活相談支援

### 【地域福祉権利擁護事業】

事業費実績額 200,000 円 (事業人件費除く)

判断能力が不十分なため権利侵害を受けやすい認知症・知的しょうがい・精神しょうがいのある方等に対して、福祉サービスの利用手続きの支援をはじめ、日常的な金銭管理、書類等の保管などを行いました。福祉サービス・行政サービス等を適切に利用できるよう支援し、また不当な権利侵害等を未然に防ぐことに努め、地域で安心して生活が送れるように支援しました。

### 【援助内容】

- 福祉サービスの利用援助
- 日常的な金銭管理
- 書類等預かりサービス

	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	その他	合 計
利用者数 (H29. 3. 31 現在)	95 名	83 名	43 名	0 名	221 名
新規利用者数	24 名	5 名	5 名	0 名	34 名
利用終了者数	19 名	3 名	3 名	0 名	25 名
相談援助回数	3,319 回	4,093 回	2,151 回	1 回	9,564 回

### 【成年後見事業】

事業費実績額 1,306,460 円 (事業人件費除く)

判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が成年後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。

また、市の委託を受けて長浜市成年後見・権利擁護センターでは、成年後見制度や利用手続き支援、地域の中で権利擁護体制の基盤を作るための啓発講座等を実施しました。

- 法人後見事業
  - ・財産管理
  - ・身上監護
  - ・その他、本人の権利擁護に必要な法律行為等

### ■法人後見受任

	受任件数 (H29. 3. 31 現在)	備考
後見	3 件	
保佐	4 件	新規 2 件
補助	1 件	

○成年後見サポートセンター事業

・広報・啓発事業

出前啓発活動	関係団体：10 団体 受講者：152 名		
啓発講座の開催		内容等	受講者数
	第1回	7/21 成年後見制度等の概要	35 名
	第2回	9/12 任意後見制度と遺言	23 名
	第3回	12/16 権利擁護支援と成年後見制度	22 名
	第4回	3/14 権利擁護支援事例検討会	26 名
啓発資料の作成	カレンダー・年齢早見表：2,000 部、成年後見制度パンフレット：2,000 部		

・成年後見サポーター養成講座

成年後見および地域福祉権利擁護事業の担い手を育成するサポーター養成講座を開催しました。

成年後見サポーター養成講座の開催		内容等	受講者数
	第1回	9/14 成年後見制度・地域福祉権利擁護事業の概要	11 名
	第2回	9/21 認知症への理解と相談援助の方法	13 名
	第3回	10/24 知的しょうがい者・精神しょうがい者への理解と相談援助の方法	13 名
	第4回	10/26 社会保障制度と消費生活への理解	12 名
	第5回	8/27 成年後見事務の方法	12 名
センター登録者数	11 名 ※過程修了者のうち、啓発活動等の参加を希望された者		

・相談支援回数 430 回

事項(対象)	相談者	相談者						合計
		本人	親族	福祉	医療	司法	行政	
成年後見制度に関する相談	認知症高齢者	7	49	106	7	18	32	219
	知的しょうがい	2	11	77	1	0	0	91
	精神しょうがい	9	7	13	4	4	0	37
市長申立手続きに係る相談	認知症高齢者						76	76
	知的しょうがい						5	5
	精神しょうがい						2	2
合計		18	67	196	12	22	115	430

・申し立て支援回数 134 回

事項(対象)		対象者			
		本人	親族	行政	合計
後見申立	認知症高齢者	7	19	34	60
	知的しょうがい	0	2	0	2
	精神しょうがい	0	0	0	0
保佐申立	認知症高齢者	7	30	8	45
	知的しょうがい	5	1	0	6
	精神しょうがい	5	0	1	6
補助申立	認知症高齢者	0	3	1	4
	知的しょうがい	3	6	2	11
	精神しょうがい	0	0	0	0
合 計		27	61	46	134

・成年後見受任者支援 成年後見制度受任者情報交換会

開催日	開催場所	参加人数
H29. 3. 16(木)	長浜市役所本庁舎	11 名

・成年後見定期相談会

開催日	相談場所	相談人数	内容
H28. 8. 4(木)	余呉高齢福祉センター	0 名	成年後見相談
H28. 11. 23(金)	浅井文化ホール	5 名	
H29. 2. 16(木)	湖北福祉ステーション	2 名	
H29. 3. 30(木)	ひかり福祉会 ひかり園	1 名	

・くらしの困りごとなんでも相談会 (ワンストップ相談会) の開催

開催日	開催場所	相談人数
H28. 11. 5(土)	長浜市役所本庁舎	10 組

・運営委員会の開催

- 第1回 平成28年 6月23日(木) 14:00~15:30
- 第2回 平成28年 11月14日(月) 10:30~12:00
- 第3回 平成29年 3月23日(木) 10:00~11:30

**【よろず相談事業】**

事業費実績額 1,919,844 円 (事業人件費除く)

広く住民の日常生活上の悩みや心配ごとの相談を受け、適切な情報の提供を行い、地域住民の福祉増進と、生活の安定を図れるように努めました。

## ○開設日時・場所

開設場所	開設日	開設時間
長浜市社会福祉センター (専用電話 63-4811)	毎週月・火・水・金曜日	午後 1 時～午後 4 時
	毎週木曜日	午前 9 時～午後 12 時
湖北福祉ステーション	毎月第 4 水曜日	午前 9 時～午後 12 時
木之本福祉ステーション	毎月第 4 木曜日	午前 9 時～午後 12 時

## ○相談実績

区 分	開設日数	相談件数
1. よろず相談	①一般相談	193 件
	②専門相談	70 件
2. 法律相談	24 件	125 件
合 計	287 日	362 件

## ○相談員研修会の開催

- 開催日時 平成 29 年 2 月 21 日 (木) 10:00～12:00
- 開催場所 湖北福祉ステーション
- 内 容 相談員全体研修会「相談員としての関わり方～傾聴の基本を学ぶ～」  
講師：松村 裕美さん  
(認定特定非営利活動法人 おうみ犯罪被害者支援センター)

## ○出張相談会

- 開催日時 平成 28 年 8 月 4 日 (木) 10:00～12:00
- 開催場所 余呉高齢者福祉センター
- 相談者数 1 名

## ○司法書士会による相続・遺言無料相談会の支援

## ・第 1 回

- 開催日時 平成 28 年 8 月 25 日 (木) 9:00～12:00
- 開催場所 木之本福祉ステーション
- 相談者数 13 名

## ・第 2 回

- 開催日時 平成 29 年 2 月 16 日 (木) 9:00～12:00
- 開催場所 湖北福祉ステーション
- 相談者数 37 名

**【生活福祉資金】**

事業費実績額 1,445,000 円（事業人件費除く）

滋賀県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯、高齢者世帯、しょうがい者世帯を対象に、必要な資金の貸付および生活相談を行うとともに、民生委員・児童委員の指導、援助を受けることで経済的自立および生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての支援を実施しました。

○新規貸付件数 59 件

■総合支援資金 10 件

■福祉資金・教育支援資金 49 件

○年度末貸付件数 1,056 件

■総合支援資金（離職者支援資金・復興支援資金含む）408 件

■福祉資金・教育支援資金 639 件

■長期生活支援資金 2 件

■臨時特例つなぎ資金 7 件

**【たすけあい資金貸付事業】**

事業費実績額 198,474 円（事業人件費除く）

緊急的に生活維持費が必要な世帯に対し、生活資金を貸付けることにより安定した生活が営めるよう支援を行いました。

○新規貸付件数 66 件

○新規貸付額 2,259,000 円

○年度末貸付件数 152 件

○年度末貸付額 4,314,600 円（平成 29 年 3 月 31 日現在）

**【緊急食料給付事業】**

事業費実績額 89,133 円（事業人件費除く）

低所得世帯等で緊急的に食料給付が必要な世帯に対し食料品を給付し、当該世帯の生活維持の支援を行いました。また、電気・ガスの供給停止等により給付する食料の調理が困難な場合には、調理器具を貸与しました。

○緊急食料給付件数 55 件（実人数 103 人）

○調理器具貸与件数 3 件

**【しょうがい相談支援事業所「ふらっと」の運営】 事業費実績額 463,566円（事業人件費除く）**

しょうがい福祉等の総合相談窓口として、本人やご家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、サービス利用計画の作成等の支援を行うとともに、福祉サービスや制度利用についての情報提供および利用支援を行いました。

福祉サービスを利用または利用見込みのしょうがい児(者)に対して計画相談支援に基づくサービス等の利用計画の立案を行い、適切なサービスを利用し安心して生活できるよう支援しました。また、定期的にサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行いサービス計画の適切な見直しを実施しました。

○個別相談援助業務

サービス等利用計画作成契約者数 96名

	対象者数	のべ件数
しょうがい福祉サービス等の利用援助	111名	2,087件
生活支援に関する計画作成	89名	128件
ケアプラン作成後のモニタリングの実施	54名	72件
サービス調整連絡会議の開催	16名	26件

○しょうがい福祉に関する調整業務等

■長浜米原しょうがい者自立支援協議会への参画と協働・連携体制の構築

- ・全体会 年間3回
- ・当事者サポーター推進委員会 年間6回
- ・その他、各部会研修会へ参加 年2回

■湖北地域相談支援事業所会議への参加と情報共有・連携体制の構築

年間12回

■職員定例会の開催と情報共有・連携体制の構築

年間24回

### (3) ボランティア支援

#### 【ボランティアセンター事業】

事業費実績額 5,094,702 円 (事業人件費除く)

ボランティア活動を支援し住民参画による地域福祉の推進を図りました。地域住民が幅広くボランティア活動に参加できるよう、活動に関する相談、情報・資料の提供、講座の開催やボランティア活動に対する啓発に努めました。ボランティア交流会を開催し、地域福祉活動への参加促進や活動者同士の交流の促進を行いました。

○ボランティア登録団体数 244 団体 (H29. 3. 31 現在)

○ボランティアコーディネーター件数

■ボランティア相談件数 417 件

■ボランティア派遣回数 337 回

○ボランティア団体の活動支援

■助成団体数：100 団体 (1 団体上限 40,000 円)

■活動相談等

#### ○ボランティア講座の開催

講座名	主な内容	講座回数	延べ受講者数
◆子どもボランティアきっかけ講座	○車いす体験・越前松島水族館 (買い物体験・水族館内車イス体験等)	3 回	107 名
◆初級手話教室	○手話の基礎研修 (昼コース・日曜コース・夜コース)	11 回 (4 会場)	109 名
◆ボランティアきっかけ講座	○ハンドマッサージ・ボランティア紹介を行いボランティア活動へのきっかけを作る	2 回	14 名
◆ボランティアきっかけ講座	○腹話術の技術を習得しボランティア活動へのきっかけを作る。	6 回	46 名
◆ボランティアきっかけ講座	○男性ボランティア講座	2 回	6 名
◆ボランティアきっかけ講座	○「聴く」ことへの理解を深める	3 回	97 名
◆災害ボランティア講座	○災害ボランティアセンターの運営等を理解してもらう	3 回	44 名
◆サロンスタッフ講座	○認知症について	3 回 (3 会場)	175 名
◆しょうがいサポーターボランティア養成講座	○しょうがいへの理解と支援者の養成	3 回	55 名
◆難病支援	○難病ボランティア講座	1 回	19 名
	○難病ボランティアフォローアップ	1 回	19 名

○情報紙の発行 ※【広報紙の発行】参照

○ボランティア登録の推進

- 各センター窓口に登録用紙(団体・個人)設置
- ボランティア活動登録一覧の作成

○ボランティア保険の加入促進と事務取扱

■ボランティア保険取扱数

ボランティア活動保険	4,121件
ボランティア行事用保険	143件
福祉従事者保険	18件
■事故対応	9件

○ボランティアグループへの相談支援

- ボランティアグループ活動・運営等の相談

○ボランティア連絡協議会への支援：9団体(地区)

- 市内ボランティア連絡協議会活動費助成金  
8団体

■市内ボランティア連絡協議会会議

9連絡協議会 会議 55回 事業数 49回

■市内ボランティア連絡協議会代表者会の開催

- ・平成28年 4月20日(水)
- ・平成28年 8月29日(月)
- ・平成28年12月19日(月)
- ・平成29年 2月25日(土)

■ボランティア交流会(市内ボランティア連絡協議会・ボランティアセンター共催)

- ・平成29年 2月25日(土) 200名参加

■復興支援バザーの開催支援

市内ボランティア連絡協議会代表者会主催の復興支援バザーの開催支援(H28.11.23)

※第7回長浜市社会福祉大会と同時開催



**【福祉教育支援事業】**

事業費実績額 350,990円(事業人件費除く)

市内の小学校・中学校・高等学校・養護学校等との連携を基盤として、福祉への理解と関心を深め、思いやりの心を育てるため、児童・生徒が身近にボランティア活動や福祉活動に取り組める福祉教育の推進に努めました。また地域、自治会や福祉施設等において、体験をとおした思いやりや助け合う意識力を高める取り組みも行いました。

○支援学校数	小中学校	32校
	養護学校	1校
	地域、自治会、施設等	50団体

○学習プログラム支援 260時間

■主な学習プログラム

- ◇インスタントシニア体験
- ◇車いす体験
- ◇手話について学ぶ
- ◇点字について学ぶ
- ◇要約筆記について学ぶ
- ◇アイマスク体験
- ◇しょうがい者等当事者からの体験談
- ◇ボランティア学習
- ◇災害 他



**【災害ボランティアセンター体制整備事業】**

事業費実績額 31,826 円(事業人件費除く)

災害ボランティアセンターの体制整備を図り万が一の災害時に対応して、円滑なセンターの設置および運営が実施できるよう準備するとともに、併せて市民啓発を行うことで地域住民の災害に対する関心を高めました。今年度は防災ボランティア「ひでよし隊」の立ち上げを行いボランティアによる災害に強いまちづくりを推進しました。

## ○災害ボランティアセンターの体制整備

## ■備品の整備

各センターに災害非常BOXを設置

(地域地図・V受付票・ニーズ受付票・等)

## ○災害ボランティアセンターの啓発

## ■災害ボランティア設置訓練内での啓発

## ■長浜市総合防災訓練への参画

開催日：平成28年10月16日(日)7:30~12:00

開催地：高時川運動広場

訓練内容：ボランティア受付、ニーズ調整、派遣送り出し訓練等  
避難所運営訓練

## ■出前講座「災害ボランティアセンターの役割」

21回

## ■熊本地震ボランティア活動

活動場所：熊本県西原村阿蘇郡西原村 6月5日~8日

[	職員派遣	5月2日~6日	1名
		5月26日~30日	1名
		6月10日~15日	1名
]			

災害ボランティア登録者3名参加

## ■災害ボランティアセンター運営支援者養成講座

3日間開催(9/26・10/4・10/10)

登録者：31名

## ■災害ボランティアセンター運営登録者研修

避難所運営訓練(HUG)研修：4月8日

クロスロード研修：9月1日(木)

ひでよし隊立ち上げ：9月1日(木)・・・ひでよし隊登録者19名

**【多文化交流サロン支援事業】**

事業費実績額 50,348 円(事業人件費除く)

市内に在住の外国籍の方々の交流を支援し、地域住民やボランティア活動者と共にサロンの中でボランティア活動や地域とのつながりなどが発展するよう努めました。

## ○内容・開催回数等

■開催日時 毎月第3日曜日 11:00~17:00

■開催回数 12回

■参加者数 延べ225人(大人136人・子ども89人)

■内 容 調理実習を中心とした交流活動  
文化を知る活動(春節祭等)

## 2. 在宅介護サービス

長浜市では、今年度より介護予防・日常生活支援総合事業がスタートしました。本会では要支援認定を受けた方および認定は受けていないが介護予防・日常生活支援総合事業の対象となる方に対する活動支援型通所サービス事業を新たに開所し、高齢者が要介護状態等になることをできるだけ予防するとともに、高齢者自身の力を活かした自立に向けた取組を行ないました。

また今後、医療ニーズを併せ持つ中重度の要介護者や認知症高齢者の増加が予測されることから、多職種連携に関する会議、研修への積極的な参加や、認知症実践者研修をすべての常勤職員が修了できるように計画的に受講をすすめました。内部研修においても、事業所全体の研修、事業所単位での研修を計画的に実施し、職員の資質向上に努めました。

利用実績に関しては、前年度の利用者を下回る結果となりましたが、新規利用者の獲得に向け、地区社協、福祉の会等が実施される福祉懇談会への積極的な参加や、新年度に向け出前講座のメニューの見直し等を進め、事業所のPRに力を入れました。

職員体制については、利用実績に応じた体制整備をめざし進めたところですが、介護職、看護職とも新たな人材確保が厳しい状況にあり、介護職員初任者研修の開催や、職員への資格取得支援等を通じ魅力ある職場環境の整備に努めました。

**【居宅介護支援事業】** 事業活動収入計 131,484,462円(前年度対比 86.12%)

○居宅介護支援事業(介護保険事業)

○介護予防支援事業(長浜市受託事業)

- ・要支援または要介護状態になられた場合に、可能な限り住み慣れた地域において、その心身の状況や環境等に応じて自立した生活が送れるよう、また、介護者の方も安心して在宅介護が継続していけるように、介護サービスの総合的、効果的利用を提案し、必要な機関や介護サービス事業者等との連絡、調整を行い、チームケアによる支援に努めました。
- ・介護保険制度による介護サービスを利用する際に必要となる居宅サービス計画書(ケアプラン)の作成を、利用者やご家族の意向に基づいて行いました。
- ・介護保険制度による介護予防サービスや総合事業のサービス等を利用する際に必要となる介護予防サービス・支援計画書の作成を、ご家族の意向や利用者の意欲に働きかけながら行いました。
- ・質の高いサービスを実施するため、定期的なケース会議等の実施、職員の個別研修計画に基づく研修の実施、緊急相談対応のための24時間連絡体制整備をし、さらに、主任介護支援専門員の配置等の要件を満たす事業所に算定される特定事業所加算を新たに1事業所で算定を受け、すべての事業所で算定しました。
- ・介護保険サービス全般に関する相談に対応していけるように、計画的研修を実施し、職員個々のスキルアップを図りました。

**【居宅介護支援事業実績】**

区分	第1	第2	第3	伊香の里	西浅井	合計	前年比(%)
常勤換算(名)	5.0	5.6	3.9	5.1	3.0	22.64	86.58%
要介護数(名)	1,759	1,729	1,223	1,951	1,113	7,775	85.92%

要支援数 (名)	286	254	221	433	356	1,550	83.69%
-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-------	--------

常勤換算 = 常勤職員の人数 + (非常勤職員の勤務時間の合計 ÷ 所定労働時間)

※所定労働時間=38.75時間

**【デイサービス事業】 事業活動収入計 660,214,406円 (前年度対比 99.06%)**

- 通所介護事業 (介護保険事業)
- 総合事業通所介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)

- ・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士など専門的な知識を有する専門職と介護職との共同により利用者の持てる力を最大限に引き出す自立支援に向けた介護技術の研修会や事例検討会を行い、利用者の残存能力を活かした関わりを持つ視点を職員が共有し、より質の高いサービスに繋げることができました。
- ・中重度の要介護者が住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう、専門拠点であるデイサービスで積極的に受け入れ、充足した看護師の配置により医療的なケアの充実を図り、医療機関や他の介護事業所、地域の住民活動と連携し、利用者を支える地域連携の拠点としての機能の充実を図りました。また、9事業所で中重度ケア体制加算(45単位/日)を算定し経営の安定を図りました。
- ・認知症高齢者が住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう、専門拠点であるデイサービスで積極的に受け入れ、認知症介護の知識を専門的に修得している職員を中心に、より認知症利用者が安心して過ごせるサービスを提供しました。
- ・利用者が共同で創意工夫して創作した各事業所の作品を集約し、センターで期間ごとに展示しました。利用者の活動意欲が高められ、家族や地域の方にも鑑賞していただく機会となり事業所のPRにもなりました。

**【デイサービス事業実績】**

区分	定員 (名)	開所日数 (日)	延利用者数 (名)		前年比
東部	30	310	介護サービス	5,429	101%
			介護予防サービス	514	82%
			計	5,943	99%
北部	30	310	介護サービス	5,716	97%
			介護予防サービス	765	75%
			計	6,481	94%
浅井	30	310	介護サービス	5,117	98%
			介護予防サービス	667	79%
			計	5,784	95%
びわ	25	310	介護サービス	3,851	95%
			介護予防サービス	382	91%
			計	4,233	95%

虎姫	20	310	介護サービス	3,273	90%
			介護予防サービス	669	87%
			計	3,942	90%
湖北	30	310	介護サービス	5,623	111%
			介護予防サービス	474	85%
			計	6,097	108%
高月	30	310	介護サービス	5,843	96%
			介護予防サービス	812	108%
			計	6,655	97%
木之本	30	310	介護サービス	5,393	94%
			介護予防サービス	493	229%
			計	5,886	99%
西浅井	35	309	介護サービス	6,100	105%
			介護予防サービス	1,549	112%
			計	7,649	106%
伊香の里	30	309	介護サービス	6,395	94%
			介護予防サービス	667	89%
			計	7,062	94%
合計	—	—	介護サービス	52,740	98%
			介護予防サービス	6,992	95%
			計	59,732	98%

○ 活動支援型通所サービス事業（介護予防日常生活支援総合事業）

- 一人ひとりの生きがいや自己実現のために、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう自立に向けた活動を提供しました。

区分	定員	開所日数	延利用者数（名）
ほのぼのミニデイ北部	13名	42	319
ほのぼのミニデイ高月	13名	48	145
計			464

- 小規模多機能型居宅介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]
- 介護予防小規模多機能型居宅介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]

- ・デイサービス・ホームヘルプ・ショートステイの複合型サービスを、利用者のニーズに合わせて提供し、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう支援しました。

【ひなたぼっこ実績】

(登録者定員 18 名・通所介護定員 9 名)

区 分		平成 28 年度実績	前年比 (%)
登録者平均数		14.4 名	99%
延利用者数		3,118 名	95%
利用サービス	訪問延利用者数	258 名	69%
	通所延利用者数	2,580 名	98%
	宿泊延利用者数	280 名	102%

※小規模多機能型居宅介護：

要介護や要支援状態となっても可能な限り住み慣れた自宅や地域での生活が維持できることを目的としたデイ・ヘルプ・ショートを一体化させ、同じ施設でサービスを提供します。利用者とスタッフがなじみの関係が築けるよう区域を限定した小規模な施設となります。

- 認知症対応型通所介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]
- 介護予防認知症対応型介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]

- ・ 認知機能が低下された高齢者に対し、地域の中でも不安なく生活できるよう、きめ細かなサービスと個別の相談に応じ、その人らしい暮らしが続けられるよう支援しました。

【あじかまの里実績】

区 分		平成 28 年度実績	前年比 (%)
定 員		12 名	
開所日数		309 日	
延利用者数	介護サービス	2,044 名	94%
	介護予防サービス	45 名	92%
	計	2,089 名	93%

※認知症対応型通所介護：

認知症の人が日帰りでデイサービスセンターに通って、食事・入浴・機能訓練などの日常生活の介助を受けるサービスです。一般のデイサービスと異なり、認知症の人を対象としており、利用者は 12 人以下の少人数でサービスを受けられます。

【ホームヘルプサービス事業】

事業活動収入計 224,288,134 円 (前年度対比 97.44%)

- 訪問介護事業（介護保険事業）
- 総合事業訪問介護事業（介護予防日常生活支援総合事業）

○居宅介護事業・重度訪問介護事業・同行援護事業（障害者総合支援事業）

・日常生活が困難な要支援要介護状態の方へホームヘルパーを派遣し、食事・入浴・排泄などの身体介護や、家事・掃除などの家事援助のホームヘルプサービスを提供することにより、その方自身の能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう努めました。

○しょうがい者等移動支援事業（長浜市受託事業）

・しょうがいがある方の自立生活と社会参加の促進を図るための外出に対してホームヘルパーを派遣し、移動支援のサービスを行いました。

○特定旅客自動車運送事業（道路運送法第43条）

・高月・木之本・余呉・西浅井の地域に居住し、身体的理由により公共交通機関が利用できない介護認定者およびしょうがいのある方に伊香の里を拠点とした通院のための運送を行いました。

【ホームヘルプサービス事業実績】

(延利用者数 [単位:名])

区 分	第1	第2	第3	伊香の 里	西浅井	合 計	前年比
訪問介護事業 (介護保険事業)	7,018	10,864	9,343	10,146	5,173	41,794	92%
身体介護	2,337	5,953	4,889	5,386	3,448	22,013	87%
生活援助	3,844	3,535	2,878	4,021	982	15,260	94%
身体・生活	837	626	1576	739	743	4,521	112%
総合事業訪問介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)	1,407	1,559	353	1,186	534	5,039	101%
居宅介護事業 (障害者総合支援事業)	4,990	2,541	2,509	1,827	394	12,261	92%
身体介護	2,962	1,704	1,672	758	103	7,199	91%
家事援助	1,932	797	824	939	291	4,783	92%
通院介助	96	40	13	130		279	148%
重度訪問介護事業 (障害者総合支援事業)	142	204	0	0	0	346	39%
同行援護事業 (障害者総合支援事業)	0	8	216	0	55	279	120%
しょうがい者移動支援事業 (市受託事業)	0	0	0	1	0	1	8%
養育支援訪問事業 (市受託事業)	0	0	0	0	0	0	—
特定旅客自動車運送事業 (道路運送法第43条による)	—	—	—	2,611	—	2,611	73%
合計	13,557	15,176	12,421	15,771	6,156	63,081	92%

【訪問入浴事業】

事業活動収入計 22,687,038 円 (前年度対比 87.46%)

○訪問入浴事業（介護保険事業）

○しょうがい者訪問入浴サービス事業（長浜市受託事業）

ご自宅での入浴が困難な方に対して、専門スタッフがご自宅を訪問し、その方の心身の特性を踏まえ、移動式浴槽を使って安全・快適な入浴サービスの提供に努めました。

**【訪問入浴実績】**

	延べ利用者 (名)	前年比
訪問入浴事業 (介護保険事業)	252	75%
しょうがい者訪問入浴サービス事業 (長浜市委託事業)	62	109%
合計	314	80%

**【介護実習生受入】**

○年間を通し各サービスにおいて介護を目指す生徒・学生・社会人を実習生として受入れ、介護への理解と将来の実践者教育としての指導を行いました。

介護実習依頼元	受入事業	受入人数	期 間
びわこ学院大学短期大学部	通所介護	1名	H28. 5. 16～H28. 5. 20
大谷大学	通所介護	1名	H28. 5. 16～H28. 5. 20
若狭医療福祉専門学校	訪問介護	1名	H28. 6. 13～H28. 6. 15
若狭医療福祉専門学校	通所介護	1名	H28. 6. 20～H28. 6. 22
若狭医療福祉専門学校	小規模多機能型 居宅介護	1名	H28. 6. 27～H28. 6. 29
長浜北星高校	通所介護	6名	H28. 8. 17～H28. 8. 30
滋賀大学教育学部	通所介護	1名	H28. 9. 12～H28. 9. 16
長浜南中学校	通所介護	7名	H28. 10. 27～H28. 10. 28

### 3. 施設介護サービス

自宅を離れ施設に入所されても、住み慣れた地域で最後まで地域社会の一員として生きいきと自分らしい生活が送れるよう、利用者一人ひとりの尊厳を守り、その方が望む生活を営むための適切で質の高いサービスを提供できるように努めました。

また、地域における社会教育やボランティア等、住民活動の場として地域に貢献できる開かれた施設を目指し、各種団体や関係機関、学生の実習などを積極的に受け入れました。

譲渡交付金による施設の改修等については、老朽化調査の結果、優先順位の高かった空調およびボイラー設備の改修を実施し、利用者の居住環境の整備を行いました。また、ナースコールや特殊浴槽の更新を行ったことで、職員の労働環境の改善にもつなげることができました。

**【特別養護老人ホーム】 事業活動収入計 258,225,167 円 (前年度対比 98.13%)**

○特別養護老人ホーム入所事業（介護保険事業）50 床

○短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）20 床

要介護認定を受け、在宅での生活が困難な方に入所していただき、施設において日常生活全般の介護を提供しました。また、在宅で介護を受けて要支援および要介護認定を受けている方に短期間入所していただき、施設において日常生活全般の介護を提供することで、家族の介護負担の軽減等にも役立っています。

入所者の平均要介護度は前年度 3.88 より上昇し 4.18 となっています。介護保険法改正により入所者が原則要介護 3 以上となつてから、特に要介護 4、5 の入所者が増加し、施設全体として、年々重度化の傾向にあります。現在女性 38 名、男性 10 名が入所されており、平均年齢は 86.6 歳です。

短期入所は介護者の体調不良や冠婚葬祭時の緊急利用、レスパイト目的の定期利用などで安心して在宅生活が継続できるよう支援する事業ですが、6 月に施設の改修工事に伴う入所制限を行い、2 月にはインフルエンザが流行したことによる感染症対策のための長期閉鎖を余儀なくされ、たびたびご利用をお断りすることがあり十分に役割を果たせませんでした。このことは収入にも影響を与えています。

事業運営においては、職員が委員会を組織し自主的に運営する仕組みを作り、活発に意見を出し合い、業務改善や勉強会等を行いました。また、職員の育成に関しては、毎月内部研修を行うとともに、外部の研修にも積極的に参加させ、経験別、職種別や資格取得に向けた研修など必要に応じて様々な教育の機会を確保し、職員全体の資質と意欲の向上を図る取り組みを行いました。

しかし、体調不良の職員や家庭の事情による退職などが相次ぎ、補充職員が確保できなかったことで特に下半期より人員が不足する事態となり、職員が疲弊することを防ぐため委員会や研修会を制限せざるを得ない状況があり、成果は十分に上がりません。

**【特別養護老人ホーム入所事業実績】**

稼働率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率 (%)	99.0	97.2	91.4	91.7	97.7	93.5	96.1	95.2	91.7	90.8	93.4	93.8	94.3	97.2

介護度別入所者数（月末在籍者数：人）

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
2	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1	0	0	1	1
5	4	4	4	4	4	2	2	2	1	1	2	2	3	8
9	8	7	8	7	7	10	10	9	10	9	8	8	8	11
18	19	19	19	20	19	18	18	18	18	21	20	20	19	14
16	16	16	16	17	17	17	19	19	17	16	18	18	17	16
50	49	48	48	50	49	48	50	49	47	48	48	48	49	49
介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
退所者数	2	1	1	0	1	3	0	1	4	1	1	1	1	1
入所者数	1	0	1	2	0	2	2	0	2	2	1	1	1	1
入院者数	2	4	4	3	3	4	5	3	5	4	3	3	4	3

【短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業実績】

稼働率（%）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率（%）	79.3	81.8	6.2	96.9	95.3	97.7	91.8	95.0	93.9	76.5	35.7	75.6	77.1	91.0

介護度別延べ利用者数（実人員）

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	8 (2)	12 (3)	0 (0)	36 (6)	21 (5)	44 (7)	42 (8)	21 (4)	40 (4)	25 (5)	19 (1)	36 (3)	25 (4)	12 (3)
要介護2	109 (17)	102 (15)	2 (1)	128 (19)	129 (18)	133 (16)	102 (15)	140 (18)	129 (20)	121 (19)	70 (8)	117 (16)	107 (15)	116 (18)
要介護3	111 (15)	115 (15)	10 (6)	162 (20)	169 (19)	145 (19)	153 (19)	136 (19)	165 (17)	133 (18)	39 (6)	128 (18)	122 (16)	145 (17)
要介護4	135 (14)	120 (12)	16 (6)	141 (11)	131 (11)	141 (14)	147 (14)	157 (13)	136 (12)	108 (11)	64 (7)	119 (12)	118 (11)	147 (15)
要介護5	113 (12)	158 (14)	9 (4)	134 (11)	141 (12)	123 (10)	125 (11)	116 (10)	108 (9)	87 (7)	8 (3)	69 (6)	99 (9)	131 (13)
要支援1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
要支援2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
合計	476 (60)	507 (59)	37 (17)	601 (67)	591 (65)	586 (66)	569 (67)	570 (64)	582 (63)	474 (60)	200 (25)	469 (55)	472 (56)	555 (66)

【施設実習受入実績】

彦根総合高校3年生	1名	8月3日～8月5日（3日間）
北星高校介護福祉類型2年生	2名	11月7日～11月18日（10日間）
介護福祉人材センター福祉職場体験	1名	12月8日（1日間）

【福祉交流学習受入実績】

伊香具小学校6年生	8名	5月31日、7月5日、10月25日、1月13日 (4日間)
-----------	----	----------------------------------

【ボランティア受入実績】

内容	団体名	実施日
洗濯物たたみ	個人・グループ(計10名)	毎月5回程度
傾聴	個人 民生委員児童委員協議会	毎月1回
施設法話	長浜教務所	4月6日、5月4日、6月1日、7月6日 8月3日、9月6日、10月5日、11月2日 12月7日、1月4日、2月1日、3月1日
敷地内除草作業	ボランティア連絡協議会 民生委員児童委員協議会 赤十字奉仕団 シルバー人材センター	6月8日、9月21日
納涼祭	民生委員児童委員協議会	8月10日
家族交流会	個人	11月6日
車いす磨き	民生委員児童委員協議会	年2回
窓ふき	さざなみ会	年1回
行事催し物	各種ボランティア団体 個人	毎月1回程度

【委員会活動実績】

委員会名	実施日・内容
衛生委員会	毎月第3水曜日(主任者会議内) 職員の健康障害の防止や健康の保持増進に関して労働環境の改善や労働災害防止の取り組みについての審議・決定を行う。
事故防止委員会・身体拘束廃止委員会	毎月第3水曜日(主任者会議内) 小委員会からの報告を受けてヒヤリハットや事故の検討を行い組織的に事故の再発防止や未然に防ぐ取り組みを決定する。 身体拘束に関する検討、分析、承認を行う。
入所検討委員会	毎月第3水曜日(主任者会議内) 入所待機者をガイドラインに則り、入所順位の決定を行う。
研修委員会	毎月第1月曜日 職員の資質向上を目的に研修企画、運営、評価を行う。毎月1回以上の研修会を実施。
給食委員会	毎月第3火曜日 利用者の栄養状態の向上と食事を楽しむ工夫について検討する。

排泄委員会	毎月第2火曜日 自立に向けた排泄行動に関する利用者のアセスメントと排泄ケアの向上について検討する。
入浴委員会	毎月第2木曜日 利用者の安全安楽な入浴のためのケアの統一と快適な入浴介助の実施のための検討を行う。
生活支援ケア会議	毎月第4金曜日 チームケアを推進する力をつけ、フロア間のサービス格差をなくすための協議を行う。
サービス向上企画委員会	毎月第2月曜日 施設内の催し、外出支援等、年間行事の企画調整および実施。
感染委員会	毎月第1木曜日 施設における感染対策防止マニュアルの作成とマニュアル遵守のための環境整備等、啓蒙活動を行う。
事故防止小委員会	毎月第2木曜日 事故の検討および情報共有とヒヤリハットの検討から事故を未然に防ぐ取り組みを協議する。
口腔ケアマネジメント委員会	毎月第3水曜日 歯科医師、歯科衛生士の指導のもと口腔ケア計画の策定と安全かつ効果的な口腔ケアの実施のための協議を行う。

**【軽費老人ホーム ケアハウス伊香】 事業活動収入計 24,608,959円(前年度対比 100.02%)**

○定員 15名(個室9部屋、2人部屋3部屋)

自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安がある方で、家族等による援助を受けることが困難な方が入居し、食事や入浴等、日常生活上必要な便宜を提供するとともに、毎月、外出やレクリエーションの機会等を持ち、地域の中で可能な限り自立した生活を営んでいけるように支援しました。

利用者の平均年齢は83.8歳で、64歳から94歳の男性3名、女性9名の計12名が入所されています。入所年数は長い方で16年半で、入所者の高齢化が進み常時介護を要する方や体調を崩される方もあり、うち一名の方は籍を置いたまま1年以上長期入院をされています。

現在入所待ちの方は8名ですが、平均年齢83歳と高齢ですすでに要支援認定を受けておられる方がほとんどで、本来のケアハウスとしての機能よりも介護を備えた入所施設としての機能を求められることが多く、今後の事業運営に関して検討する時期が来ているのではないかと考えます。

なお、2人部屋への入居希望者がなく、現在は3部屋とも単身での入居となっており、そのため稼働率は80%が上限となっております。

**【実績】**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
入居者数(人)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	80.0%

**要介護度別利用者数**

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入居者数(人)	6	1	1	2	0	1	1	0	12

## 4. 施設管理等

### (1) 指定管理施設の管理

福祉ステーションの管理運営を受託し、福祉ステーションのもつ様々な機能を充実させ、地域住民の福祉活動の拠点となるように努めました。また、今年度は引き続き指定管理者として選定されました、高月福祉ステーション、木之本福祉ステーションの新たな管理期間の開始年度となりました。

#### ○指定管理施設（8 施設）

- ・長浜東部福祉ステーション
- ・長浜北部福祉ステーション
- ・浅井福祉ステーション
- ・びわ福祉ステーション
- ・湖北福祉ステーション
- ・高月福祉ステーション
- ・木之本福祉ステーション
- ・西浅井福祉ステーション

#### 【高齢者福祉センター事業】（東部・北部・高月・木之本）

受託金総額 35,212,000 円

※センター管理費含む

#### ○外出支援事業（東部・北部）

高齢者等の閉じこもり予防を目的として、地域住民の利用促進を図るため車両の運行で福祉ステーションをより身近な憩いの場所として活用するとともに、買い物支援等を実施することで要援護者等の生活向上を目指しました。また健康増進を図るため、こころやからだの病気、生活習慣改善等についての健康相談を行いました。

	実施回数	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	11 回 1 回は雪のため中止	324 人
北部高齢者福祉センター	12 回	324 人

#### ○退職世代講座と仲間づくり（東部・北部）

	内容	実施回数	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	退職世代講座	2 回 1 回は講師急病のため中止	44 人
北部高齢者福祉センター	退職世代講座	3 回	49 人

#### ○生きがいづくり講座の開催とサークル活動支援（高月・木之本）

高齢者等および地域住民の生きがいづくりを促進するため、各種趣味活動への導入講座を開催し、高齢者の活動的で豊かな余暇を応援しました。また、講座参加者が中心となるサークル活動を支援することで地域のつながりを深めました。

	内容	実施回数	参加者数（延べ）
高月高齢者福祉センター	ヨガ教室	16 回	169 人
	ほのぼのカラオケ教室	19 回	275 人
	シルバー体操	22 回	154 人
	手工芸教室	7 回	39 人
	囲碁・将棋教室	34 回	155 人
	男の料理教室	8 回	145 人

木之本高齢者福祉センター	男性の出番講座	2回	9人
--------------	---------	----	----

○福祉講演会の開催（東部・木之本）

地域住民を対象に福祉課題に対する研修や講演会を開催し、地域住民への福祉意識の啓発と福祉の担い手の発掘・育成を図りました。また地区社会福祉協議会（福祉の会）や公民館事業と連携し開催することで、地域・施設間の連携の強化に努めました。

	内容	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	笑いは生きる力 ～晩年を豊かに創る～	74人
木之本高齢者福祉センター	見守り、支えあい	143人

○高齢者福祉センター利用状況

地域の福祉事業の拠点として運営を行い各地域福祉事業の展開、地域住民・福祉団体活動に活用いただきました。

・東部高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
保健事業	4	152
研修・視察・学習会	18	84
交流会	45	161
会議	8	39
講演会	1	74
施設貸出	105	1296
外出支援	11	324
施設管理ボランティア	4	114
電子浴サービス	0	0
その他	6	119
合計	202	2363

・北部高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
保健事業	44	571
研修・視察・学習会	19	65
交流会	61	332
会議	52	317
講演会	0	0
施設貸出	47	550
外出支援	12	324
施設管理ボランティア	0	0
電子浴サービス	93	93
その他	3	63
合計	331	2315

・高月高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
自主事業	106	937
団体利用	721	7,357
合計	827	8,294

・木之本高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
自主事業	167	1,550
団体利用	399	4,021
合計	566	5,571

## (2) その他センターの利用状況

長浜市社会福祉センター（利用状況）

月	相 談	団 体	行 政	自主事業	合 計
4月	22	32	5	14	73
5月	26	25	4	20	75
6月	22	25	4	22	73
7月	25	25	7	32	89
8月	23	37	4	17	81
9月	22	30	4	28	84
10月	22	20	4	17	63
11月	22	25	8	17	72
12月	23	25	5	27	80
1月	24	32	4	20	80
2月	19	33	5	19	76
3月	29	38	7	27	101
合 計	279	347	61	260	947

○浅井福祉センター（利用状況）

	件数	利用者数（名）
自主事業	61	523
団体利用	386	3,582
合 計	447	4,105

○びわ高齢者福祉センター（利用状況）

	件数	利用者数（名）
自主事業	149	1,884
団体利用	130	3,359
合 計	279	5,243

## 5. 公益事業

### 【介護職員初任者研修】

事業費実績額 511,577円（事業人件費除く）

在宅サービス事業を幅広く実施し多数の有資格者を有する本会では、そのノウハウを活かし、介護の現場で必要となる基礎的な知識と技術を身につけることができる「介護職員初任者研修」（旧2級ヘルパー養成講座）を実施し、人材の育成・確保に努めました。

また、開催にあたって、本会職員が講師を務めることで、職員のスキルアップを図ることができ、本会サービスの資質向上につながられました。

■開催期間 平成28年8月18日～平成28年12月7日の全24日間

■開催場所 湖北センター

■受講者 10名

### 【地域包括支援センター事業】

事業費実績額 28,082,420円（事業人件費除く）

平成28年度から、長浜北部福祉ステーション（神照）、生きがいセンター（虎姫）、高月福祉ステーション（高月）の3カ所で市の委託により地域包括支援センターを開設・運営しました。

地域包括支援センターでは、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント業務等を提供することで、身近で専門的な高齢者相談窓口として運営を行なうとともに、生活支援コーディネーター等との連携のもと、地域における住民主体の福祉活動等の把握、住民及び専門職ネットワークの構築に努め、

地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進しました。

○設置運営場所

- 神照郷里地域包括支援センター 長浜市神照町 288-1 長浜北部福祉ステーション内
- 浅井びわ湖地域包括支援センター 長浜市宮部町 3445 生きがいセンター内
- 湖北高月地域包括支援センター 長浜市高月町西物部 73-1 高月福祉ステーション内

○事業実績

■総合相談支援事業

相談形態	神照郷里	浅井びわ湖	湖北高月	合計
電話	862	1,078	859	2,799
来所	212	285	267	764
訪問	483	368	582	1,433
会議	66	75	22	163
その他	45	72	28	145
合計	1,668	1,878	1,758	5,304

■虐待対応

	神照郷里	浅井びわ湖	湖北高月	合計
対応件数	15	18	14	47

■介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

	介護予防支援			介護予防ケアマネジメント			合計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
神照郷里	566	693	1,259	573	539	1,112	1,139	1,232	2,371
浅井びわ湖	449	1,033	1,482	296	458	754	745	1,491	2,236
湖北高月	197	610	807	259	505	764	456	1,115	1,571
合計	1,212	2,336	3,548	1,128	1,502	2,630	2,340	3,838	6,178

■包括的・継続的ケアマネジメント業務

会議名	神照郷里	浅井びわ湖	湖北高月	合計
地域ケア会議	165	139	124	428
虐待対応会議	33	26	21	80
認知症施策推進	45	65	56	166
その他	81	83	82	246
合計	324	313	283	920

■研修・地域ネットワーク活動

内容	神照郷里	浅井びわ湖	湖北高月	合計
研修参加	58	56	69	183
地域ネットワーク活動	83	150	80	313

## 6. その他事業

### 【善意銀行】

○金銭口座

108 件 3,273,528 円

○物品口座 373 件

古切手等	296	・古切手 ・ペットボトルキャップ ・ベルマーク ・割り箸 ・テレホンカード ・書き損じはがき ・インクカートリッジ
食料品	24	・お米 等
介護用品等	15	・紙おむつ ・車椅子 ・ポータブルトイレ ・電動自転車
日常生活用品	32	・タオル類 ・肌着類 ・石鹸 ・洗剤 ・シーツ 等
その他	6	・レクリエーション用具 ・ひな壇 等

### 【日本赤十字社長浜市地区】

日本赤十字社の社資募集、災害時における救援援助活動、赤十字奉仕団活動の支援等を実施しました。

区 分	金 額 (円)
個人社資・寄附金	9,856,618
法人社資	962,000
合 計	10,818,618

### 【長浜市共同募金委員会】

赤い羽根共同募金（一般募金）および歳末たすけあい募金を推進するために、事務局を設置し円滑な募金活動に取り組みました。

○赤い羽根共同募金（一般募金）運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
戸別募金	7,408,417
街頭募金	933,308
法人募金	725,973
学校募金	247,844
職域募金	344,094
その他の募金	236,390
合 計	9,896,026

○歳末たすけあい運動の推進

	募 金 額 (円)
歳末たすけあい募金	5,475,116

## 7. 法人運営等

### 【理事会開催】

○平成28年5月30日（月）（第2回）

- ・平成27年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成27年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算報告について
- ・平成27年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算報告について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 評議員の同意について

○平成28年9月27日（火）（第3回）

- ・ほのぼのデイサービスセンター浅井の今後の対応について

○平成28年10月14日（金）（第4回）

- ・第3回理事会における議案13号の議決内容の白紙撤回請求の可否について

○平成28年12月12日（月）（第5回）

- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 定款の全部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 評議員選任候補者の推薦及び解任に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会運営細則の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員の報酬に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員の選任に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員等及び職員の旅費に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員等の報酬に関する規程の制定について

○平成29年3月22日（火）（第1回）

- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計第1号補正予算（案）について
- ・平成29年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- ・平成29年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- ・平成29年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 経理規程の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事務局の組織および運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 定款施行細則の全部改正について
- ・次期評議員選任候補者の推薦について

## 【評議員会開催】

### ○平成28年5月30日（月）（第2回）

- ・平成27年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成27年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算報告について
- ・平成27年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算報告について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 理事の選任について

### ○平成28年9月27日（火）（第3回）

- ・ほのぼのデイサービスセンター浅井の今後の対応について

### ○平成28年12月12日（月）（第4回）

- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 定款の全部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 評議員選任候補者の推薦及び解任に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員を選任に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員等及び職員の旅費に関する規程の制定について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員等の報酬に関する規程の制定について

### ○平成29年3月22日（火）（第1回）

- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計第1号補正予算（案）について
- ・平成29年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- ・平成29年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- ・平成29年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 経理規程の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事務局の組織および運営に関する規程の一部改正について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 会員規程の一部改正について

## 【監事会開催】

### ○平成28年5月20日（金）（第1回）

- ・平成27年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成27年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について
- ・平成27年度 長浜市共同募金委員会 会計収支決算について

### ○平成28年12月20日（火）（第2回）

- ・平成28年度（前期分）社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成28年度（前期分）社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について

### 【正副会長会開催】

- 平成 28 年 5 月 20 日（金）（第 3 回）
  - ・理事会、評議員会議案について
- 平成 28 年 7 月 29 日（金）（第 4 回）
  - ・ほのぼのデイサービスセンター浅井の今後の対応について
  - ・社会福祉法人制度改革について
- 平成 28 年 9 月 23 日（金）（第 5 回）
  - ・理事会、評議員会議案について
- 平成 29 年 3 月 17 日（金）（第 1 回）
  - ・理事会、評議員会議案について

### 【評議員選任・解任委員会開催】

- 平成 29 年 3 月 27 日（月）（第 1 回）
  - ・次期評議員選任候補者の選任について

### 【その他】

- 平成 28 年 11 月 29 日（火）
  - ・社会福祉法の一部を改正する法律の施行に伴う定款等の改正について 理事・評議員合同説明会
- 平成 28 年 12 月 5 日（月）
  - ・社会福祉法の一部改正に伴う役員等の選出区分検討委員会

### 【会費実績】

- 一般会費： 420 自治会他 11,873,137 円
- 特別会費： 230 件 916,000 円

注記 事業報告の附属明細書については事業報告と一体的に作成しています。